八重山自然遊歩道

（やえやま）

八重山自然遊歩道は、登山が可能な山としては市内で最高峰の八重山の山頂までの約 2.8キロメートルのコースです。急勾配が少なく、コース沿いでは石造りの炭焼き窯跡を見ることができます。

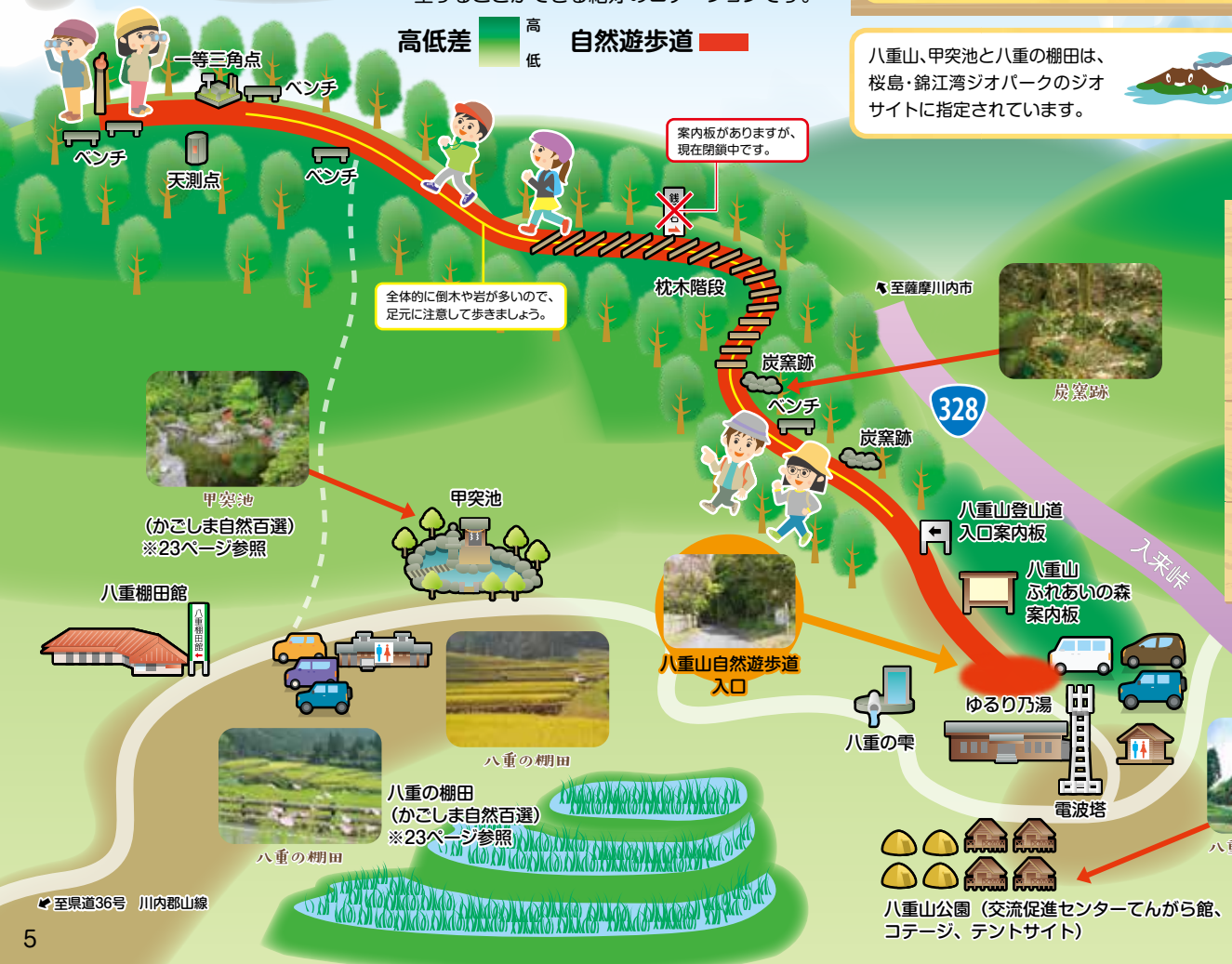
標高の高い場所にはアカガシが自生し、それを食樹とする県の準絶滅危惧種のキリシマミドリシジミ（チョウ類）の生息が確認されています。

山頂は、錦江湾、桜島、開聞岳、金峰山などを一望することができる絶好のロケーションです。

所　在　地：郡山町
コース全長：山頂まで約2.8キロメートル
開設年月日：令和２年８月２日
所 要 時 間：山頂まで約１時間10分
交　通
JR九州バス：宮之城行・入来峠降車徒歩10分
コミュニティバスあいばす：八重山公園降車徒歩２分
みどころなど
山頂からの展望
難易度レベル　1　2　3　4　5

八重山、甲突池と八重の棚田は、桜島・錦江湾ジオパークのジオサイトに指定されています。

山頂からの展望

山頂（一等三角点）

高低差　高　低　　自然遊歩道